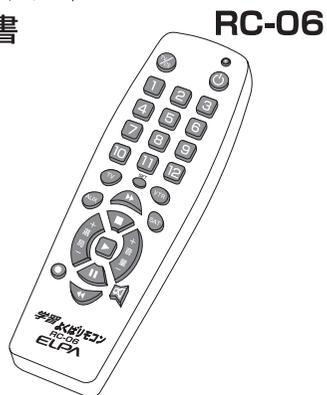


ELPA 学習よくばリモコン

取扱説明書



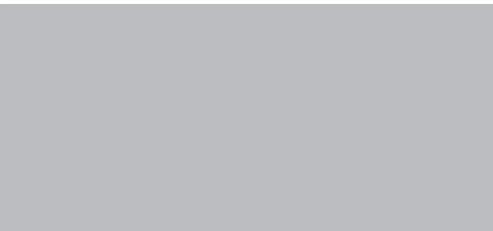
○テレビ、ビデオ、DVDプレーヤー、ミニコンボ、BSチューナー、ケーブルテレビホームターミナル、照明器具など最大4台を切り換えて使用できます。

お買い上げありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は大切に保管してください。

ELPA

学習よくばリモコン保証書 持込修理

品名	型番
学習よくばリモコン	RC-06



本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、取扱いについての説明書及び本体貼り付けラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、商品と本書をお買い上げの販売店にご持参のうえ、修理をご依頼ください。

ELPA 朝日電器株式会社

〒574-8585 大阪府大東市新田旭町4-10 大阪 072(871)1166
ホームページ <http://www.elpa.co.jp/> 東京 0424(73)0159

■主な特長

- 最大4台の機器を1台のリモコンで切り換え操作が可能です。
→操作できる機器・・・テレビ、ビデオ、DVDプレーヤー、ミニコンボ、BS・CSチューナー、ケーブルテレビホームターミナル、照明器具など赤外線方式のリモコンを使用するもの。
- 最大で約60通りの信号を記憶させることができます。
 - ・赤外線方式のリモコンに対応しているので、AV機器をはじめ照明器具といったものまで幅広くお使いいただけます。
 - ・簡単な操作で任意のキーに記憶させることができるので、お好みに合わせて自分だけの設定を作ることができます。
- 単4形乾電池（2本）使用で、電池交換が簡単。（電池別売）

■主な仕様

- 動作距離 約5m（使用機器のメーカーや機種により異なります）
- 電源 DC3V 単4形乾電池 2本
- 電池保持期間 約12ヶ月（アルカリ乾電池使用、使用頻度により異なります）
- 外形寸法 約47×150×20mm（幅×高さ×厚さ）
- 質量 約55g（乾電池除く）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

■使用上のご注意

<ご使用前に必ずお読みください。>

- 本機は学習タイプのリモコンなので、ご購入後リモコン信号を記憶させないと操作することはできません。また、お手持ちの各機器を操作できるリモコンがないとご使用頂けません。（※お手持ちの機器に付属されていたリモコンが壊れている場合などはお使いになれません。）
- 本機は記憶できる信号の容量が予め決まっております。ご使用になる機器のメーカーや機種によって記憶できるキーの数が減ることがありますのでご了承ください。（※特にリモコン信号の波長が長いエアコンのリモコンを学習した場合など。）
- むやみに本体を分解しないでください。
→故障の原因となります。
- 本体に水などをかけたり、中に異物を入れないでください。
→回路がショートし、発熱による本体の変形や故障の原因となります。
- 本機を温度や湿度の高い場所（夏期の車の中、暖房器具の近くなど）に置かないでください。
→本体の変形や故障の原因となります。
- 本体が汚れた時はシンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
→変形・変色の原因となります。

■乾電池の入れ方



- ①本体裏側にある電池ぶたの取り外しツメを引き、矢印の方向に外します。
- ②単4形乾電池（別売）を2本、との向きを本体の表示通りに正しく入れます。

■乾電池の交換時期について

本機の電池保持期間は約12ヶ月となっておりますが、電池が完全に消耗すると学習されていた内容が全て消えてしまいます。これを防ぐため、半年に一度は乾電池の交換をすることをお勧めいたします。また下記の症状が出た場合には速やかに乾電池を交換してください。

- ・動作距離が最初にご使用になっている時と比べて短くなったとき。
 - ・リモコンの操作ができなくなったとき。
 - ・操作時にインジケータが点灯しなくなったとき。
- 電池の交換は2分以内に行なってください。電池を取り出したまま2分以上経過すると、学習された内容が消えてしまうことがあります。その場合には再度学習作業を行ってからお使いください。
※電池が完全に消耗している場合には、学習されていた内容はすべて消えてしまいます。この場合も再度学習作業を行ってからお使いください。

■電池についてのご注意

警告

- ・火中にいれない。ショートさせたり、分解、加熱しない
- ・乾電池は充電しない。
- ・指定外の電池は使用しない

注意

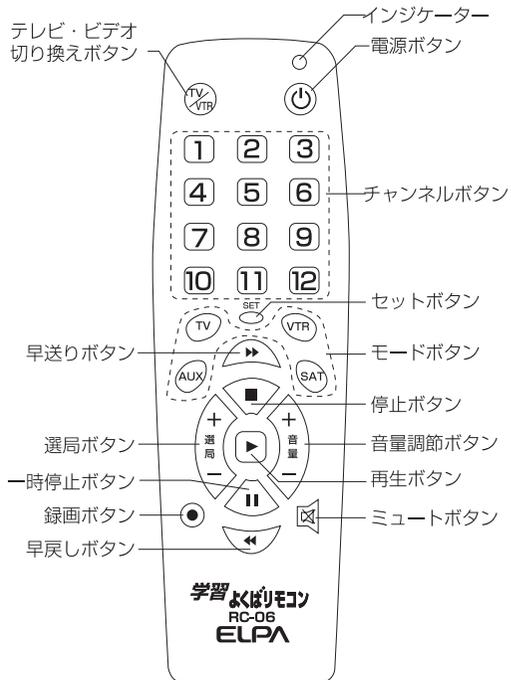
- ・の方向を正しく入れてください。
- ・長期間使用しない場合は、本体より取り出してください。
- ・異種の電池、新旧の電池を混ぜて使用しないでください。

■故障かな・・・と思ったら

本機が正しく動作しない場合は、以下の項目をご確認ください。

- リモコン信号が正しく学習されていますか？
学習モード中にインジケータが3回または6回点滅しませんでしたか？
 - ・その場合は学習手順にエラーがあるか、またはメモリーがいっぱいである場合があります。
- 電池が消耗していませんか？
電池が消耗していると、学習されていた信号が消える可能性があります。また、動作距離が短くなる場合もあります。いずれも新しい電池と交換してください。
- リモコン使用可能範囲ですか？
本機は入力された各機器より5m以内の距離でご使用ください。また、機器のリモコン受光部と本機の間に障害物がある場合は取り除いてください。
- モードの切り換えはOKですか？
ご使用になる機器に合わせて、モードボタン（TV、VTR、SAT、AUX）を随時切り換えてください。

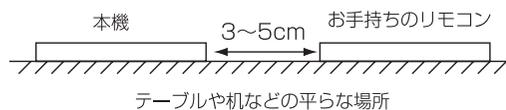
■各部の名称



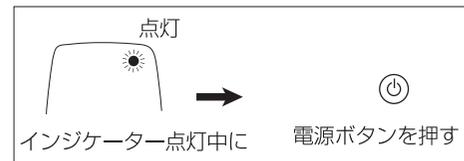
■学習（記憶）の方法～学習モード～

- ◎本機は学習タイプのリモコンなので、ご使用前にリモコン信号を記憶させないと操作することはできません。
- ◎学習モードでは、ボタンを押してから次のボタンが押されるまでに約10～30秒が経過すると、自動的に学習モードが終了します。その場合は最初の手順に戻って、再度学習を行ってください。
- ◎下記のような機器に付属しているリモコンには、学習（記憶）できない機能があります。
 - ・複数の信号を一度に送信するエアコンなど
 - ・Gコード予約機能のあるビデオなど
 - ・BS・CSデコーダ、CSチューナー（デコーダ内蔵型）など

- ①本機とお手持ちのリモコンをテーブルや机などの平らな場所に置き、お手持ちのリモコンの送信部と本機の送/受信部が向かい合わせになるように置いてください。（約3～5センチの間隔をあけてください。）

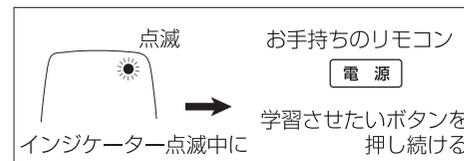


- ④インジケータ点灯中に本機の学習させたいボタンを押します。



インジケータが約15秒間点滅します。

- ⑤インジケータが点滅している間に、お手持ちのリモコンの学習させたいボタンを押し続けます。
 ※特にテレビの音量調節キーなど、一定の間ボタンを押し続ける操作をするボタンの場合は、インジケータが点灯するまでお手持ちのリモコンのボタンを押し続けてください。
 ※15秒以内にお手持ちのリモコンからの信号を受信しないと、学習モードが終了します。



正常に学習されるとインジケータが1回点滅します。

- 学習作業をやり直す場合

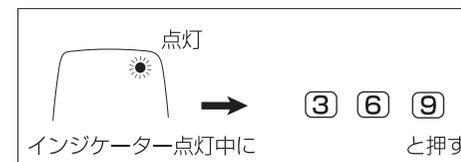
○学習させた各ボタンをすべて消してからやり直す場合

- ①SETボタンを押したまま、消去したいモードボタン（TV、VTR、SAT、AUXのいずれか）を押します。

（例）「TV」モードに学習されている内容をすべて消してから学習をやり直す場合



- ②インジケータ点灯中に、チャンネルボタンの③⑥⑨を順番に押します。



以上の操作で今まで学習されていた内容がすべて消去されました。

■通常のご使用方法

- ①操作したい機器の信号が学習してあるモードボタンを押します。

（例）「TV」モードに学習してある、テレビの電源ボタンを操作する場合



モードボタン「TV」を押す

- ②各機能のボタンを押すだけで、通常のリモコン同様に操作できます。



電源ボタンを押す

※本機に学習してある他の機器を操作する場合は、操作したい機器の信号が学習されているモードボタンを押してから各機能のボタンを押してください。

- ②SETボタンを押したまま、設定したいモードボタン（TV、VTR、SAT、AUXのいずれか）を押します。

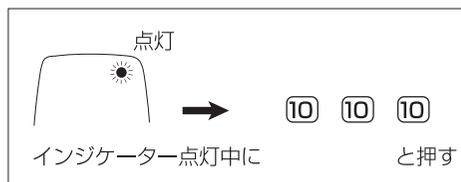
（例）「TV」モードの電源ボタン（）に、お手持ちのリモコンの電源キーを学習させる場合



押したまま モードボタン「TV」を押す

インジケータが点灯します。

- ③インジケータ点灯中にチャンネルボタンの⑩を3回押します。



- ※インジケータが3回点滅した場合は学習エラーです。手順④に戻って学習操作をやり直してください。
- ※インジケータが6回点滅した場合は、本機のメモリー容量がいっぱいであることを示します。

- ⑥続けて他のボタンにも手順④～⑤を繰り返して学習させてください。

- ⑦学習モードを終了するには、手順②で押したモードボタンを再度押します。
 ※約10～30秒の間、いずれかのボタンを押さなかった場合も自動的に学習モードが終了します。

ご注意：本機には学習作業が終了した後、それぞれのボタンをロックする機能はございませんのでご了承ください。

- 今まで学習していたボタンに上書きさせる場合
 - ・学習モードで、上書きしたいボタンに新たに学習させてください。

- 各ボタンについて、学習済みのボタンが空きボタンかを確認する場合。
 - ・ボタンを押した時にインジケータが1回点灯、もしくは点灯が継続する。⇒学習済みのボタンです。
 - ・ボタンを押した時にインジケータの点滅が継続する。⇒空きボタン（何も学習されていないボタン）です。